

科目名	発展数学ⅠA	普通科選択 3年次・2単位
目 標	数学Ⅰ（数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析）および数学A（場合の数と確率、図形の性質）について理解させ、発展的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	
位 置 づ け	数学ⅠAの学習内容を拡充させ、発展的な内容に対応できる力を養う。	

■使用する教材

- ・キートレーニング 数学演習
Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕
- ・共通テスト対策実力養成 重要問題演習 数学

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

授業では、問題で問われていることを正確に把握し、解答するうえで必要となる定義や定理を確認しながら問題を解決していく。予習をしておくことが望ましいが、授業後の復習を十分に行うことが大切である。

■学習する単元とおおよその時期

- ・数と式、集合と命題【4月】
- ・データの分析、2次関数【5月】
- ・図形の性質【6月】
- ・場合の数と確率【7月】
- ・図形と計量【8～9月】
- ・総合演習【10～12月】

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・基本的な概念や原理・法則を体系的に十分に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を十分に身に付けている。	・事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り、多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を表現することが十分にできる。	・問題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善したりしようとしている。
	B ・基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り、多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を表現することができる。	・問題解決の過程を振り返って考察し、評価・改善したりしようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト 小テスト 課題の提出内容	単元テスト 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況 グループ学習における積極性

■単元テストの実施予定について

- 第1回 数と式、集合と命題・データの分析【5月】
- 第2回 2次関数・図形の性質【7月】
- 第3回 場合の数と確率・図形と計量【11月】